

2020 年度 DRP 検討委員会
第 7 回会合議事録 (案)

日時： 2021 年 3 月 11 日(木) 10:00～12:00
場所： リモートでの開催

1. 議 題：

1. 第 6 回会合議事録 (案) の確認
2. 今後の検討課題について
3. WIPO との協力関係、英語による JP ドメイン名紛争処理手続について
4. 2020 年度 DRP 検討委員会報告について
5. パネリスト候補者研修について (3/16 開催予定)
6. その他

2. 資料一覧：

- 資料 1 第 6 回会合議事録 (案)
資料 2 今後の検討課題について
資料 4 2020 年度 DRP 検討委員会報告書 (案)
資料 5 JP ドメイン名紛争処理パネリスト候補者向け研修のご案内

3. 出席者(50 音順)(敬称略)

	氏名	所属
DRP 検討委員会 委員長	井上 葵	アンダーソン・毛利・友常 法律事務所 外国法 共同事業 弁護士
DRP 検討委員会 委員	卜部 晃史	弁護士法人 瓜生・糸賀 法律事務所 弁護士
DRP 検討委員会 委員	早川 吉尚	立教大学 教授/弁護士
DRP 検討委員会 委員	山口 裕司	大野総合 法律事務所 弁護士 日本知的財産仲裁センター副センター長
担当理事	曾根 秀昭	JPNIC 常務理事 DRP 担当

JPNIC 事務局：林 宏信、前村 昌紀、山崎 信

4. 傍聴

JPNIC1 名

5. 議事

14時に井上委員長により開会された。

議題1. 第6回会合議事録(案)の確認

- ・第6回の議事録については、すでにメールベースで確認したものが資料の議事録案に反映されており、特段の意見が無ければ最終版とする。(井上)

議題2. 今後の検討課題について

- ・資料2「今後の検討課題について」は、2020年度のDRPの検討課題として継続すべき課題について網羅されていることを確認した。

議題3. WIPOとの協力関係、英語によるJPドメイン名紛争処理手続について

- ・山口委員より、JIPAC JP2020-0001の申立人より、英語での裁定について問い合わせがあり、英語での裁定を実施することになった経緯と、WIPOとZOOMでの会議を行い、今後、英語での裁定について情報交換を行なうことと、多国言語での裁定を行なううえでの協力関係などについて打ち合わせをしたことの説明があった。

- ・英語での裁定への対応、多国言語での裁定の実施などへの対応、WIPOとの協力関係については、今後の検討課題とすることを確認した。

議題4. 2020年度DRP検討委員会報告について

- ・資料4の報告案の内容に異論が無いことを確認した。
- ・最終的な報告は、3月末日までに、井上委員長が確認のうえJPNICに提出することとした。

議題5. パネリスト候補者研修について(3/16開催予定)

- ・当日会場には、発表者の早川委員、JPNIC、JIPACが出席し、他の参観者はオンラインでの参加であることを確認した。

- ・プログラムにある、「事例研究—JP2017-0001、JP2017-0005、JP2020-0007を中心として」以外に、山口委員より、英語による裁定について説明し、質疑を行なうことを確認した。

- ・「事例研究－JP2017-0001、JP2017-0005、JP2020-0007 を中心として」の資料について内容などを共有し、検討の方向性について確認した。

議題 6. その他

- ・2021 年度の DRP 検討委員会の設置は、正式には 5 月 12 日開催予定の JPNIC 理事会で決定するが、現在の 4 名の委員の皆様には、引き続き委員を委嘱させて頂く。(JPNIC 林)

- ・次回検討委員会は、5 月 27 日（木）10 時から 12 時で開催することとする。

以上をもって、井上委員長により会議は 12 時 00 分に閉会された。

以上